

2024

7/29 Mon

14:00~15:00

開場：白山工場会議室

# ホクショー株式会社様

## 管理職の皆様を対象とした

## 「女性の健康応援セミナー」

## 実施のご報告

現代の職場環境において、女性の働きやすさは企業の成長と社会的責任の重要な要素となっています。企業が女性の多様な働き方を支援し、働きがいのある環境を提供することは、競争力の向上や社員の満足度向上に直結します。今回のセミナーでは、管理職の皆様が女性社員のキャリアアップやワークライフバランスをサポートするため、特に、女性特有の健康問題に焦点を当て、講演やディスカッションを通じて掘り下げていただきました。

講師： **梅村好美**  
住友生命保険相互会社  
金沢支社 法人担当課長



直接のご視聴以外に、各支店の方にもZOOMでご視聴いただきました。



管理職の皆様には1時間のセミナーを最後まで真剣にご視聴いただきました。

### セミナー受講アンケートより抜粋

※参加者45名：アンケート回答40名

興味を持ったテーマは？：体調が悪いとの申出時対応25名・仕事のパフォーマンスへの影響24名・女性が困った課題・管理職が困った課題19名・年代別諸症状19名 ほか、「体調の変化に無関心でしたが気にかけて対応したい」という感想もいただいております。

あなたの未来を強くする



住友生命保険相互会社 金沢支社

金沢夢泉支部 石川県野々市市本町4-7-27

TEL.076-246-0969



途中ディスカッションの時間も設けさせていただき、意見交換していただきました。

出席者：45名 欠席者：11名

アンケート回答者：40名 アンケート未回答者：5名 回答率：88%

**（1）女性の健康応援セミナーで興味を持たれたテーマをお教えてください。（複数回答可）**

- 【19票】 女性が困った課題・管理職が困った課題について
- 【24票】 仕事のパフォーマンスへの影響について
- 【25票】 体調が悪いとの申出時の回答について
- 【19票】 女性ホルモンの変化にともなう年代別諸症状について
- 【09票】 症状に関連した疾患について
- 【09票】 女性特有のがんについて

**★その他、興味を持った内容を下記スペースにご記入ください。**

- ・ホルモンバランスによる体調変化が多い事や体調不良による休日申出の対応（やり取り）。
  - ・女性に対する配慮は大事だと思うが、全ての女性に対して同じ対応では駄目だと思う。その見極めが非常に難しいと思う。
  - ・体調の変化に無関心でしたが、気にかけて対応したいと思いました。
  - ・個人差が大きいということから、正解となる対応がないことが理解できました。
  - ・「仕事のことは気にしないで下さい」も言いますが「急ぎ対応しないといけないことだけ教えてください」も会話する必要あると思います。体調悪いなかではありますが仕事の話はしてもいいでしょうか？
- ※客先からのメールでcc入っていれば内容把握できますがcc入っていないメールがあると把握できないので
- ・更年期の期間、月経の回数など
  - ・調子の悪い期間が長い、調子の良い期間が短いことは認識の違いが多かったです。
  - ・調子が悪いときのサイクル、具体的な症状

**（2）セミナーを受け何か実行しようと思ったことがあればお教えてください。**

- ・女性が機嫌悪そうな時、女性ホルモンの影響による症状と捉えて対応していきたい。
- ・男性にとって、月経に伴う体調を意識しないといけないと感じました。
- ・気を使いすぎないようにバランスを考えます。
- ・体調不良の女性社員に対するふるまい・言動に気を遣うことが大事。
- ・嫁さんが更年期の症状がある事から手助けとなる会話の実践。
- ・言葉選び、相手の立場に立った物事の考え方等
- ・性別により固有の症状があることを理解したので、今後の対応時に意識して対応したい。
- ・体調が悪い時の、対応に関して今以上に丁寧に対応
- ・女性社員含め部員の体調がどうか注意を払うようにしたい。
- ・体調不良のように見えた場合、過剰にならない程度の声掛けの実行。
- ・仕事の心配の配慮は必要と感じましたが、あまりいろんな事を聞くのもどうかと思いました。女性一人一人で受け取り方が違うので聞き方が難しい。
- ・妻・社内を含め更年期障害を気遣っていきます。
- ・女性との会話の時は、体調を気にして会話する。いつもの違いは無いかな？
- ・女性の課員に対する対応や会話を「共感」と「本人と社内への気遣い」をもって実行しようと思いました。
- ・男女問わず、体調不良に対し、同調する姿勢、対処は管理職として必要な事項で注意するようになっていく。また、同じ職場内でも協調出来る雰囲気が必要。

- ・女性社員に今回のようなセミナーを受けたことを報告する(7/29 実施済)
- ・女性社員に本セミナーを受講したことを伝え、良いアイデアが無いか相談します。
- ・女性特有な症状の理解とそれらに対応する隔離のない関係作りの実行
- ・調子がいいのが月に1週間しかない、となると常に体調を気にしていないといけないと認識しました。
- ・休みの連絡を受けたときに、状況を確認しようと思う。 これまでは聞かない方が良いと思っていました。
- ・以前海外の女性が在籍していた時にははっきり内容を説明し伝えてきました。しかし日本の女性は異なる為、状況をくみ取り対応したいと思います。
- ・管理職としての回答の仕方
- ・声掛けの言葉を今まで以上に配慮したいと思います。
- ・女性社員の日々の状態確認はしようと思いました。

### (3) セミナーについてのご感想をお教えてください。

【14票】 非常に良い内容だったと思うし今後活かせる内容だったと思う

【16票】 非常に良い内容だったともう

【10票】 まあまあ良い内容だったと思う

### ★そのほか感想などありましたら下記にご記入お願いいたします。

- ・女性特有の内容なので、相手方も言いづらい部分が有るので、ハラスメントも含め対応が非常に難しいと思う
- ・家族（女性）にも当てはまる部分もあるので、参考になりました。
- ・この様なセミナーは初めて受けましたが、すごく新鮮であり今後の対応や接し方など意識する。
- ・今回の内容などは管理職だけではなく、全社員が共有する必要があると思う。
- ・女性の部下が婦人科疾患などは男性上長に言いにくいこともあるので、事前に婦人科疾患などで体調不良時の相談先などをアドバイスしておく仕組みは必要など思います。
- ・セミナーをまとめた資料を定期的に社内でも共有し、全員が知ることができれば良いと思います
- ・知っていること知らなかったがあり整理できた感じです。
- ・時間も長くなく苦がないセミナーで非常に良かった。
- ・相手に配慮することがセクハラにならないか対応が難しいと感じました。
- ・娘に対しても女性特有の疾患や生理に対する話題は避けてきました。今回のセミナーを拝聴し意識が変わりましたし、徐々に言動に反映してゆきたいと思います。
- ・話し方もよく非常に慣れている感じで分かりやすかった。時間的にも丁度良かった。
- ・ありがとうございました。
- ・体調不良（月経）時のアプローチ方法は難しいと考えています。親族でも男性には言いにくいのでは？と思えます。
- ・web参加メンバーへの事前資料提供、会議主催側の映像閲覧
- ・女性特有の問題は理解したが、どのように解決すべきなのか、スッキリしない。男女平等とはいうものの、仕事の質や量をコントロールすべきなのか？

### (4) 今後セミナーなどで学習してみたい内容などございましたら下記スペースにご記入お願いいたします。

- ・心理的安全性を高める取り組み事例など
- ・この様なセミナーを男性管理職が受講する事で理解（共感）はしますが、女性自身も男性管理職が受講し理解している事での対応が必要に感じます。（女性社員に向けた男性管理職対応へのセミナーなど・・・）
- ・これと言ってありませんが、提案して頂いたセミナーは積極的に参加したいと思います。
- ・食の健康セミナーなど。
- ・女性の健康面での詳しい内容よりも女性社員の立場から現実的にどう受け止めて欲しいのか等が聞けるとより参考になるのではないと思う、実際に管理者側としても対応の仕方に困っているので現状です。
- ・疾患、精神疾患、入院など、健康な業務に支障が起こらないように、気を付けるべきことがらなど、上司と部下、メ

ンバー間といった立場に応じた対応方法などを期待します。

- ・ 輸出関連、顧客満足など
- ・ 20代との関わり方のセミナー等あれば受講したいと思います。
- ・ 嫌いな人、苦手な人の対応方法があればお願いします。
- ・ 電話対応、挨拶など基本マナーの再確認
- ・ 睡眠に関する事
- ・ 女性に限らず男性社員にも更年期になる人がいる。男女それぞれの症状や周囲の対応について知識を深めたい。
- ・ ハラスメント、働き方改革など一度実施したテーマでも日々情勢は変わっているので都度実施してもらえると助かる。